

# 平成30年度 桜川市決算報告

平成30年度の一般会計・特別会計および水道事業会計・病院事業会計が令和元年第3回桜川市議会定例会で承認されましたので、その概要を一般家庭の家計に置き換えてお知らせします。また、本紙4・5ページでは健全化判断比率についてお知らせします。

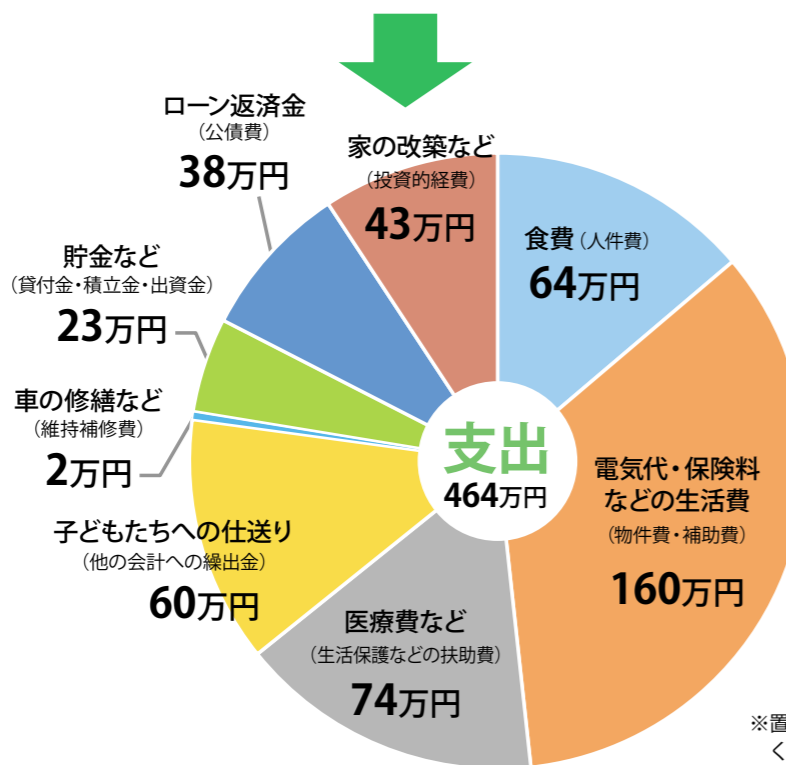
■問合せ先/財政課 (☎ 58-5111・75-3111 代表)

**桜川市**の会計は、6つの特別会計のほか、水道事業会計と病院事業会計があります。

一般会計は「一般的な行政に必要な経費」を扱う会計で、通常の行政事業の範囲で毎年必要となる経理であり、特別会計は、国民健康保険事業のように「特定の事業を行う」場合に設けられる経理です。

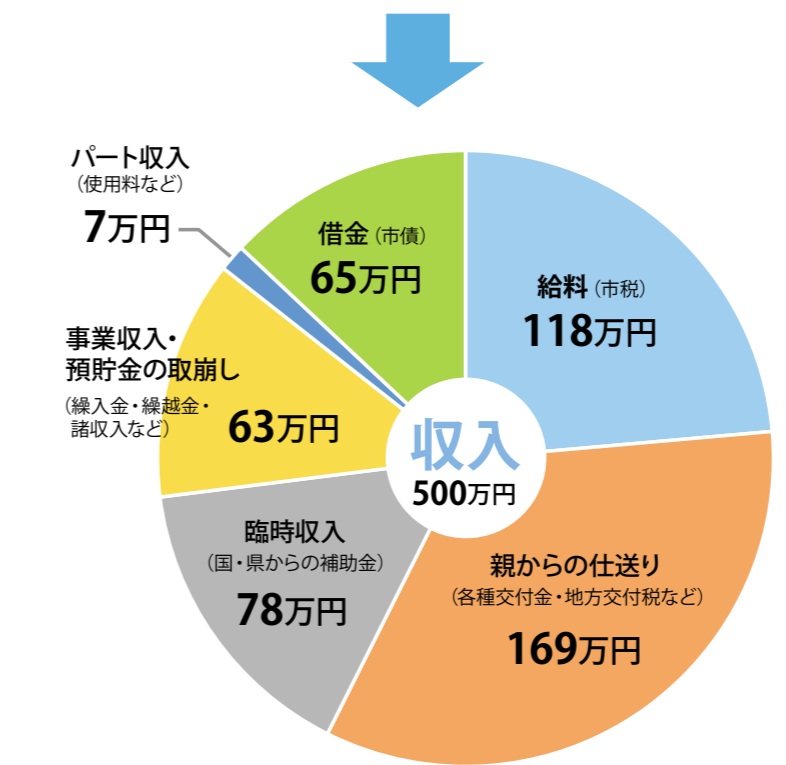
平成30年度一般会計の歳入(収入)は、199億8,427万8,004円、歳出(支出)は、185億3,273万2,692円でした。

内容	決算額
人件費	25億5,534万円
物件費・補助金	63億9,007万円
生活保護などの扶助費	29億4,411万円
他の会計への繰出金	23億7,975万円
維持補修費	9,039万円
貸付金・積立金・出資金	9億3,535万円
公債費	15億2,354万円
投資的経費	17億1,418万円
<b>歳出合計</b>	<b>185億3,273万円</b>



※置き換えた内容は、分かりやすく説明するために、市財政課が独自に設定したものです。

内容	決算額
市税	47億2,808万円
各種交付金・地方交付税など	67億5,119万円
国・県からの補助金	31億473万円
繰入金・繰越金・諸収入など	25億1,989万円
使用料など	2億6,674万円
市債	26億1,365万円
—	—
—	—
<b>歳入合計</b>	<b>199億8,428万円</b>



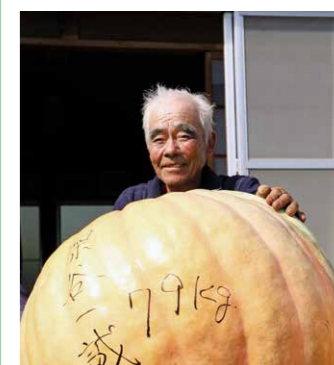
歳入合計を500万円とし、一般家庭の家計に置き換えてみると...

## CONTENTS

- 02 桜川市決算報告
- 04 桜川市の健全化判断比率
- 06 地域医療情報  
まちづくりに関する意見交換会  
桜川カボチャ会品評会
- 07 まちの話
- 08 いばラッキー通信 vol.15
- 09 ヤマザクラ通信 vol.11
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 真壁高校バス停にベンチ設置  
年長さんご紹介

## 表紙

恵みに感謝!! 秋の収穫  
第20回桜川カボチャ会品評会



9月1日、桜川カボチャ会品評会が堤上生活改善センター(堤上地区)で行われました。写真は、79kgのカボチャを出品し優勝した深谷一誠さんが、丹精込めて作り上げたカボチャを前に、喜びの表情を見せてくれたところを撮影したものです。

## 桜川市の人口と世帯

※本号から、住民基本台帳人口(住民基本台帳に基づき集計したもの)を、常住人口(直近の国勢調査で得た人口を基礎に、毎月の住民基本台帳の増減数を加えたもの)に変更しました。

【人口】 39,754人

【男】 19,674人

【女】 20,080人

【世帯】 13,712世帯

常住人口

令和元年9月1日現在

## 【水道事業会計決算】

区分	収入	支出
収益的事業	9億4,385万5,750円	9億7,140万7,612円
資本的事業	1億489万4,200円	3億386万8,097円

## 【病院事業会計決算】

区分	収入	支出
収益的事業	1億8,836万2,027円	1億9,586万693円
資本的事業	43億7,597万3,200円	43億7,597万3,200円

## 【歳入・歳出総額】

区分	歳入	歳出
一般会計	199億8,427万8,004円	185億3,273万2,692円
特別会計	国民健康保険 55億3,972万3,097円	53億7,961万9,141円
	農業集落排水事業 4億3,054万1,829円	4億801万4,966円
	公共下水道 6億2,193万2,498円	6億41万4,155円
	介護保険 41億6,158万9,673円	39億9,593万1,256円
	介護サービス事業 762万6,875円	750万8,770円
	後期高齢者医療 3億9,539万2,210円	3億9,402万7,178円
総合計	311億4,108万4,186円	293億1,824万8,158円